

2024年度 科目別 授業計画(シラバス)							
科目名	ヘアメイク総合技術Ⅱ	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	2セメスター
学科・専攻	ヘアメイク科	授業形態	演習	単位 時間		曜日 時限	火 1, 2 / 3, 4
教員	織田 純子	【教員実務 経験】	(織田)フリーのヘアメイクとして、サロン、舞台、ショーなどでヘアメイクを手掛ける。				
【到達目標】	(8～15週)美容の現場で必要とされるメイクの基礎テクニックを再確認し、技術を向上する。						
【授業の学習内容】							
(8～15週) メイクのバランスや似合わせ、イメージの表現など基礎的なテクニックの復習をして再習得する。							
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験
1	登校						
2	登校						
3	登校						
4	登校						
5	登校						
6	登校						
7	登校						
8	登校	ゴールデンプロポーションに当てはめた補正メイク					小テスト
9	登校	イメージ表現①					
10	登校	イメージ表現②					
11	登校	イメージ表現③					小テスト
12	登校	要望に応えるメイク実践① プレゼン					
13	登校	要望に応えるメイク実践② プレゼン					小テスト
14	登校	定期テスト 要望に応えるメイク					定期テスト50点
15	登校	振り返り、プレゼン、苦手部分の復習					小テスト
準備学習 時間外学習	毎時間の内容を次に生かせるように学習すること。今まで学んだ基本的テクニックの復習をして臨むこと。						
評価方法	メイクの仕上がり、バランス、似合わせ、イメージの表現など、総合的に評価します。 ◇出席:出席率70%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否:60点以上で合格(A:100～90 B:89～80 C:79～70 D:69～60) 否(E:評価資格喪失 F:59～0) 実習や習熟度が測れないものはS・U評価						
受講生への メッセージ	基本的なテクニックの復習になります。基本的なテクニックの上に応用テクニックが成り立っています。現場で生かせるよう、改めて基本の大切さを知り、実践できるようになりましょう。						
【使用教科書・教材・参考書】							
メイク道具一式、筆記用具							